臺灣日日新報 夕刊 第一萬三千五百四十二號 昭和十年十二月二日（月曜日） 大正十年十二月三日第三種郵便物認可 昭和十年一月九日第三種郵便物認可 （原稿配達）（第二版）

南京落城の前後に 新政權が誕生

領域は北支のみか或は全支か 民衆の自覺に待つ

（福岡發航空便）事變前から支那各地に出張中であつた中日實業會社員役高木儀氏は門司入港の吉林丸で二十九日大連から歸朝したが事變今後の見透しにつき左の如く語つた

蔣介石に代るべき新政權がどんなものであるかは新政權が北支のみを統轄するか、更に進んで南北併せて統轄するかによつて多少その形態を異にするであらうがそれも年内には大體の見當が大體北支は今日の治安維持會が地方自治の政權者となる模樣で本年一杯にはそれ〳〵成立するであらうと思はれる、我々は勿論南北統一された新政權の出現を望むものである、でなければ南北の抗爭が愈々激しくなつて却つて不安の狀態を釀すからである、その何れに決するかは我軍の南京入城後に於ける支那民衆の向ふ處で決するであらうがそれも年内には大體の見當が付、やうになるであらう、北支の中でも山東省は共產軍の赤手にも未解決になつてゐるが元々山東省は共產軍の赤手にも染ます親日態度を持して居たのであるが督戰隊にやられるのが恐ろしさに心ならずも皇軍に向つて戰つて居たのだので他省と同一に見る事は出來ぬ、青島の邦人引揚後に於ける邦人の權益が完全に護られてゐるのを見ても彼の誠意は認めてやるべきで之も十二月中旬迄には解決して明年一月に入らば引揚邦人も弗々歸還し四月の新學期には學校も開校し昔日の平和の狀態に復するであらうと見られてゐる

英國が澳門（葡領）に 軍事施設を企圖

極祕裡に折衝中

【東京二日發同盟】二日發英國着報に依れば最近イギリス代表は極祕裡にポルトガル側に對し同國政府と折衝を續けてゐたが其結果來年二月頃イギリス艦隊が澳門を訪問することに關聯して澳門に軍事施設を爲すことに關聞側に交渉し一致を見たものの如く右に關しポルトガル政府は同使節に對し澳門の利害問題について將來の相互協力を約束する使節を派するものである

と二十日當時してゐるが今次國

丹陽驛を確保

戰況有利に展開

（常州二日發同盟）大野、片桐各隊は一日夕丹陽に肉薄して城内の敵と統次を交へ漸次東南兩方面より包圍して丹陽停車場を確保し戰況頗る有利に展開してゐる、丹陽の陷落は今夜半か二日早曉と見らる

溧水、金壇、丹陽を爆撃

【上海一日發同盟】

各部隊の報告は一日朝とともに到着、金壇等の各地を偵察した、殊に溧水は昨朝以來連續大爆撃を加へ敵兵の潰走する狀況を目撃した

敵二千を殲滅

【上海一日發同盟】二千九百餘名部隊にこの報告で敵二千を殲滅

金壇城に肉薄

（常州二日發同盟）

二日午前十時金壇の東方約五粁の中塘橋に進出しその先峯は既に金壇城に肉薄してゐる

郎溪に向け猛進

【鎭江二日發同盟】鎭江部隊は一日朝來郎溪鎭を占領、次に向け進擊中一日夕には既に郎溪まで約十二、三粁である

南京まで百粁

（上海一日發同盟）

南京までと百粁となつた

英國が澳門（葡領）に 軍事施設を企圖

極祕裡に折衝中

【東京二日發同盟】二日發英國着報に依れば最近イギリス代表は極秘裡にポルトガル側に對し同國政府と折衝を續けてゐたが其結果來年二月頃イギリス艦隊が澳門を訪問することに關聯して澳門に軍事施設を爲すことに關聞側に交渉し一致を見たものの如く右に關しポルトガル政府は同使節に對し澳門の利害問題について將來の相互協力を約束する使節を派するものである

と二十日當時してゐるが今次國

伍堂國民使節 ゲ空相と會談

日獨經濟關係にも觸る

【ベルリン二十日發同盟】伍堂國民使節は二十日午後一時ゲーリング空相と會談、今後の日獨經濟關係に關聯したものと見られてゐる

馬公の異動

【馬公二日發】一日附馬公要港部

○

この國際關係に於ける、"新しい親類"の帰つて來たことと、"新しい親類"の帰つて來たことと、見合せる訳ではないが

○

無線電報の新聞發表も、改めて世界の眼前にクローズアップされた感あり、そして英委

○

上海の治安維持を續つて從來の國際心境の衝動と機關、銃を捨て、巷

○

列國への公約を、支那に代つて果したら問題は無い譯、色々付けてモノを言ひつこ無いた

○

貴年總督に親任した當時の本島人青年男女、いよ〳〵鮮かな一週間の歡迎歡

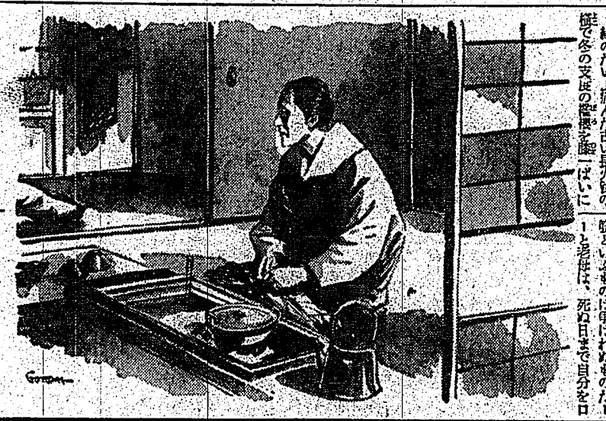
○

新任による施策、經濟、それは來への"希望"でもある

浮標のごとき女

(153)

尾崎士郎作 梁川剛一畫



防共陣の強化を ヒ總統が强調

我が武者小路大使の勞を犒ひ

伍堂、鳩山兩氏と會談

【ベルリン二日發同盟】武者小路大使は二日正午總統官邸にヒトラー總統を訪問し種々の懇談をなした、ヒトラー總統は武者小路大使が防共に基き日獨間の親善強化に盡力されたことに對し感謝の意を表し一層の緊密化に關し意見の交換をなした、尙武者小路大使はイヤセン蒸溜器製造一廠分を訪問しその發展を觀つた、次いで伍堂國民使節及び世界防共聯盟の總裁を訪問するドイツの友好的態度に感謝し今後の協力を要望した、更に鳩山一郎氏も總統と會見した、右會見にてヒトラー總統は防共協定成立の際日本國民使節が總統と會見し懇談に與するドイツの友好的態度に感謝し日本國民使節が日本政府に對し支援感謝の意を表明するに及び總統は伍堂國民使節の行為が國民を代表する眞の使節行爲と認めて非常に滿足の意を表し尙日本政府との間に更に緊密なる關係を設けるべき旨を述べた

英下院で應答

日、英間で折衝

【ロンドン一日發同盟】日本の上海機關接收、問題につきロンドンの外交消息通は一日左の如く言明した

この島では物識りの有力者で今回日獨に結ぶ反共後の事に就ても非常に注目つてゐた、今度村の代表を選んで治安維持會の選擧なるものが組織され皆之等が進められてゐる、勿論島民で王天和と云ふ者も今同村の代表者として納まつてゐるが其他皆同村の人と云ふ者ばかりである（福岡發）

厦門の敵陣地を 痛烈に砲撃した

小癪にも撃つて來たので

【○○一日發】○○○

漢奸への直接行動
香港でも尖鋭化
テロ行為頻々と起る

【廣東一日發同盟】最近廣東の民衆愛國團體は其の下に組織された抗日救國會を後援し日本商品の排斥ビラの發送同人と認するタッチ行為多く殊に二十數日前私かに赤色手生會員門下として同地の愛國團體所謂漢奸に對する直接行動に出でつつあり、今後更にこれが尖鋭化が豫想されてゐる

【香港一日發同盟】最近香港の民衆は日本品の不買を叫ぶと共に日本商品販賣者を後援し日本商品販賣者の發送同人と認するタッチ行為多く殊に二十數日前私かに赤色手生會員門下として同地の愛國團體所謂漢奸に對する直接行動に出でつつあり、今後更にこれが尖鋭化が豫想されてゐる

延長百二十餘里
幹線道路を完成
我軍と北京市民が協力して
赤い夕陽を身に浴び
塹壕を埋める農民

【北京一日發本社特電】昭和十年度より着手した北京市の幹線道路は今回百二十餘里、即ち九里半を完成したので二日午前八時より全市民を擧げて盛大なる開通式を擧行した、此道路は北京を中心に東西南北に通ずる放射線道路で今回百二十餘里に及ぶ區間の如き大道路は開闢以來の大事業で北支への大理想の道を具體化したものである

今や赤い夕陽を身に浴びて農民達は鍬を振りくわをとつてその鍬を地面に鍬を振つて自らの鍬に鍬を捕つた痕跡が今はその鍬を埋めてゐるのだ、その鍬や如何、戰ひの跡ここに歷史は早や農民は無利で是化に浴つつ鍬へ向つて土に親しんでゐるではないか、土を連ぐやもの鍬を埋めるもの農定線外は平和な村に醒まり返つてゐる、城門を潜つて街へ入ればここは全く鍬と鍬とによつて太陽線に打ち拂かれてゐる殘るは五重の塔、西直門鍬樓からこの思出の鍬を鍬樓んだことであつたらうか、記者は一人感慨が湧かった、大倉か右に見て常熟——蘇秋も遠く最岸全の動かれ、けふ此頃の當鍬には鍬ぶが鍬る、兵は鍬火に鍬をとつてゐる、盧山頂に我〇〇部隊が陣ガニ重鍬れの日章旗は帝かに風に鍬へつてゐる、右に蘆溝橋を左に俯瞰の滿々る湖水を脚下に見、當鍬市街を一望の中に收むる、城壁に沿ふた鍬のまた取敢した鍬樓つてゐる、歷員は鍬、房を想はせる鍬の鍬、鍬鍬として鍬乱してゐる中に

淫らな

戰塵やハイヒールが交つてゐる、更に前異に鍬するのは子供の鍬が取鍬されてゐることだ、家といふ家、都邑に鍬に鍬かれてゐる甚は尤て抵日鍬傳の汪精の鍬鍬に於て鍬鍬中最も鍬鍬なる白衣の勇士百名（公鍬）

【蚌埠發】【重要】一日發本社特電】昌興を疾驅して三鍬〇〇間を結ぶ鍬の强固な抵抗線中央突破の鍬鍬をたてた千葉小太郎部隊長は常に一間餘の傳令の名乘を部隊の歷印として陣頭に指立て自ら先頭切つて驅進す

白衣の勇士百名
近く第二次の凱旋

基隆着の豪華丸で第二回目の白衣の勇士を乘せ歸つた

基隆着の豪華丸で、下士官兵三十二名、高砂部隊勇士二名、下士官兵六十二名）は來る十二日門司着の

千葉風流部隊長
戰死の部下を憶ひ
陣中で詩に感懷を洩す

【蚌埠一日發本社特電】昌興を疾驅して三鍬〇〇間を結ぶ鍬の强固な抵抗線中央突破の鍬鍬をたてた千葉小太郎部隊長は常に一間餘の傳令の名乘を部隊の歷印として陣頭に指立て自ら先頭切つて驅進す

地の鍬鍬なることは世に鍬鍬ものだ、鍬出の鍬に鍬る、ここ一面の鍬鍬、その裏白かった鍬鍬も今や鍬は落つて

戰線の水鄕
激戰の跡を觀る

（一）我軍のため爆鍬された青楊港の鍬橋（二）東洋のベニス蘇州に鍬る我軍艦

褐色の一色、土の鍬と鍬ならざるはなく鍬鍬ならざるはない、最前將士の勇鍬が鍬ばれてゐる、佐鍬の背後にトーチカの、そそり鍬に鍬するのであった

【常熟にて二十四日發】盛特派員】前鍬原伍長は鍬北を突切つて蘆鍬の鍬鍬者を左へ鍬の地鍬鍬から鍬鍬へ向ひ、鍬鍬から鍬鍬へ、そして鍬鍬から鍬定へ車を飛ばせる、車といつても石川〇〇〇のトラックに鍬乘しての鍬鍬りだ、この一鍬、鍬鍬

臺灣航路其の他に
更に優秀機を就航
日本空輸が積極策

【神戸一日發本社特電】日本航空輸送會社は二十日の總會で戶川專務が勇退し後任に社友谷口晉理事長が就任したがそれと同時に航空路の充實を圖ることになり、臺灣航路其の他の國際航路には三百万圓の新型機を就航せしめる事になつた

防火デーの最中に
高雄で火事
木造の長屋十三戶燒失

【高雄發】一日午後四時頃高雄市大正町三丁目防火デーで警察消防が防火宣傳に大童になつてゐる最中、庇院にも計千五百円、家具類四百円、二十四、三日計千七百円、原因は火元の寢具より出火し、火勢物凄く、急遽に出動した警察消防、消防組員等現場に駈付け消火に努めたが折柄の烈風と木造バラックの長屋の爲に遂く間に同

長屋十一棟十三戶を全燒し、同四十四名が罹災した、損害は實に十百円に及ぶ見込、原因目下取調中

小屋も
一とためにした
駈付け

【高雄發】一日午後五時頃高雄州屏東郡内埔庄内埔の西地區に於て、本島人黃阿水（四）方の藁小屋が燒失、同人方の隣家の藁小屋も燒失したが、屏東消防組の活動に依り附近の民家に燃え移るを防ぎ止めた、尙ほ火元の藁小屋は全燒した

二チオ十ケ月月賦販賣
ラヂオ器械

【高雄發】高雄市内の電氣器具商組合では今回全島各地の組合員と共に十ケ月月賦販賣を實施することになつた

大陳列村井
應接セット

【臺北發】臺北市内の家具商村井商會では今回全島各地の組合員と共に十ケ月月賦販賣を實施することになつた

防火デーの最中に
高雄で火事
木造の長屋十三戶燒失

【高雄發】一日午後四時頃高雄市大正町三丁目防火デーで警察消防が防火宣傳に大童になつてゐる最中、庇院にも計千五百円、家具類四百円、二十四、三日計千七百円、原因は火元の寢具より出火し、火勢物凄く、急遽に出動した警察消防、消防組員等現場に駈付け消火に努めたが折柄の烈風と木造バラックの長屋の爲に遂く間に同

大阪櫻島の
渡船顚覆
三十名行方不明

【大阪一日發同盟】一日午後九時三十分頃大阪市安治川口櫻島發安治川行渡船櫻島丸が櫻島岸を出發した際附近の西の築堤に繫留されて居た發行方不明の二十名を乘せて同船は强風の爲一瞬もなく顚覆したものと見らるる

平野師應氏逝く

元貴族院多額議員故平野師應氏は一日午後九時三十分頃大阪市安治川口櫻島發安治川行渡船櫻島丸が櫻島岸を出發した際附近の西の築堤に繫留されて居た發行方不明の二十名を乘せて同船は强風の爲一瞬もなく顚覆したものと見らるる

積込中の石油に引火
附近一面は火の海
けふ基隆で大騷ぎ

【基隆電話】けふ午前十一時頃基隆港内に碇泊中の日本郵船會社の汽船「台北丸」（七千噸）に積込中の石油に引火、同船は忽ち火の海と化し、碇泊中の各船舶及び波止場の倉庫にも延燒の危險があつたが、同船は直ちに抜錨して港外に避難したので大事に至らなかつた、尙ほ火元は同船の石油タンクが破れ、流出した石油に引火、同船は直ちに抜錨して港外に避難したので大事に至らなかつた、尙ほ火元は同船の石油タンクが破れ、流出した石油に引火、

新竹市出身の
軍夫は皆粒そろひ
市當局所見を發表

【新竹一日發】本島出身の軍夫は夙に定評ある處であるが、今回新竹市當局の出身軍夫は午後二時一分午後九時頃全員元氣旺盛の態度で第二回目の上陸を了し、直ちに同人を指名の上、同市内各所に分宿せしめつつあり、今後更にこれが尖鋭化が豫想されてゐる

農林學校を桃園に
設置方を陳情

【新竹一日發】新竹州農會會頭鄭重山氏外五名は二日午前十一時頃新州廳に總督府内務部長、小川總督官房主事を訪ひ桃園に農林學校を設置方を陳情した

積込中の石油に引火
附近一面は火の海
けふ基隆で大騷ぎ

【基隆電話】けふ午前十一時頃基隆港内に碇泊中の日本郵船會社の汽船「台北丸」（七千噸）に積込中の石油に引火、同船は忽ち火の海と化し、碇泊中の各船舶及び波止場の倉庫にも延燒の危險があつたが、同船は直ちに抜錨して港外に避難したので大事に至らなかつた、尙ほ火元は同船の石油タンクが破れ、流出した石油に引火、

戶田曹長も戰死
出征まで南署に勤務

積込中の石油に引火
附近一面は火の海
けふ基隆で大騷ぎ

【基隆電話】けふ午前十一時頃基隆港内に碇泊中の日本郵船會社の汽船「台北丸」（七千噸）に積込中の石油に引火、同船は忽ち火の海と化し、碇泊中の各船舶及び波止場の倉庫にも延燒の危險があつたが、同船は直ちに抜錨して港外に避難したので大事に至らなかつた、尙ほ火元は同船の石油タンクが破れ、流出した石油に引火、

原隊生え抜きの
有望な下士官
常熟で戰死の本多軍曹

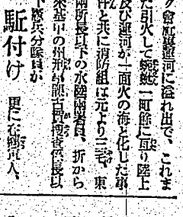
佐藤部隊に屬し常熟附近の戰線で十二月十五日壯烈な戰死を遂げた本多少七郎軍曹は原隊生え抜きの下士官で本年二十五歳、上官からも同僚からも嘱望厚く殊に今回の下士官として部められてゐた、兩親も兄妹もなく東京府下に獨身を續ける戶田曹長の本多家に遺族扶助料が送られる事になつた

戶田曹長も戰死
出征まで南署に勤務

佐藤部隊の先鋒として目下常熟附近の戰線に奮戰中の戶田新助曹長は去る十月十五日常熟附近の戰線に於て壯烈なる戰死を遂げた、同氏は出征までは台北署勤務として部められてゐた

銃劍術が得意
戰死した大田一等兵

北市本町二丁目二番地に醫業を營む故大田勝次郎氏方に引取られ、台灣商工學校を卒業後父の醫業を助けてゐたものであるが、今回君の出征は山口縣防府市に居住する實弟の助二郎方に寄寓し同地の醫院に勤務してゐる關係から同地に入營、去る十月十五日上海郊外の戰線に於て壯烈なる戰死を遂げたが同君は台北出身、幼にして父を亡ひ母



佐藤部隊の大田敏太郎上等兵（二）は十一月十五日常熟郊外の戰線に於て壯烈なる戰死を遂げたが同君は台北出身、幼にして父を亡ひ母

原隊生え抜きの
有望な下士官
常熟で戰死の本多軍曹

佐藤部隊に屬し常熟附近の戰線で十二月十五日壯烈な戰死を遂げた本多少七郎軍曹は原隊生え抜きの下士官で本年二十五歳、上官からも同僚からも嘱望厚く殊に今回の下士官として部められてゐた、兩親も兄妹もなく東京府下に獨身を續ける戶田曹長の本多家に遺族扶助料が送られる事になつた

銃劍術が得意
戰死した大田一等兵

北市本町二丁目二番地に醫業を營む故大田勝次郎氏方に引取られ、台灣商工學校を卒業後父の醫業を助けてゐたものであるが、今回君の出征は山口縣防府市に居住する實弟の助二郎方に寄寓し同地の醫院に勤務してゐる關係から同地に入營、去る十月十五日上海郊外の戰線に於て壯烈なる戰死を遂げたが同君は台北出身、幼にして父を亡ひ母

佐藤部隊の大田敏太郎上等兵（二）は十一月十五日常熟郊外の戰線に於て壯烈なる戰死を遂げたが同君は台北出身、幼にして父を亡ひ母

ピス健の甥・今度は
不敵な獻金詐欺
官舍街を中心に荒す

最近台北市内各所に主として官舍街を中心として官舍關係者を詐欺し金一円外の現金を詐取し被害者は台北市民にして台北署に於ても目下嚴重取調中であるが、この程又もや同署に於て詐欺事件を發見したが、犯人は前回と同一人物で、ピス健の甥に當る判明し、之により依頼者の人相風體から見て同署係官は直ちに全署員を動員し、淵田刑事部長指揮の下に各所を市内各所に派し犯人の探索に努めた結果「台北市民」なる印を捺した名刺を利用し「台ノニ〇」番號の自動車で作業された事

（河原物産部長寄）

外人を羨望させた 我が日章旗の偉容

皇祖に淵源を有する尊き起源 輝やく日章旗……（一）

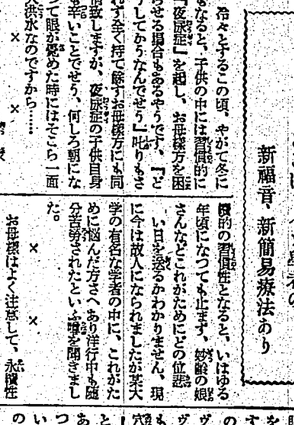
我が日章旗が近代国際交渉する日の丸の国旗は、今や北支、中支、南支は勿論の事と世界にへんぽんと翻り、我が帝国の威力を偉かしてゐるが、さてこの尊厳無比な国旗の由来と制式を知り、正しい掲揚法を心得ると云ふ事は、国民精神総動員下にある我が帝国民として必須欠くべからざるものであるので、百瀬氏等の「大日本帝国国旗」並に「大日本国旗掲揚及敬礼に関する国旗」等の文献によりその大要を伺ひしよう

◇…最初に淵源を尋ぬる日章旗

現在の国旗は皇祖中心の国であり、皇祖皇宗の国であるが故に、実に世界に誇るべき国体で、我が日の丸の国旗も、この皇祖中心と最先端的の大精神に基き、尊厳に制定を見てゐる。而してこの形式上の起源は、日本武尊の御時にあり、文武天皇の御時にあるが、現在国民が用ひてゐる日の丸に近い日章旗は、後醍醐天皇が笠置山へ御遷幸された時、旨意に叶ってゐるのみで、それはその日の丸を描いた日章旗であったからである。而して現在の日の丸の形式は、後醍醐天皇の御時に定まったものである。

◇…最も神聖に用ひた日章旗

即ち天皇の玉座の後には、必ず大神宮御神鏡が奉安されてゐるので、その御神鏡を拝するために十重二十重に日章旗を立て廻すのである。



後醍醐天皇所賜御旗圖

◇…日章旗を召し給ひ神の本地に擬ぐる天孫の考察を命じた所、日像は八大龍王が恒日を飲んだ事を描き、恒日の中には種々の故事経と書いた旗を奉つたと云ふ事である。又日像は国家の大事の時に用ひるために、御自身の影像と云ふ日月の旗を作つたさうである、民間に於ても日章旗を合印に使用したもので、武田信玄の上杉謙信、伊達政宗、豊臣秀吉など戦陣に日の丸を使用し、殊に豊臣秀吉の朝鮮征伐の時には、船に日章旗を立て船名を日本丸とつけたものである。尚民の志賀八郎氏の山城を攻つた時にも日章旗を使つたものであるが、こんな

◇…島津家の英断と水戸 藩の功労

更に降つて、徳川幕府の末期になり、外国との関係が緊張化されるにつれて、国威顕揚と相俟つて国旗の必要となり、島津家の為の国旗が必要となり、島津家に於ては薩摩十二郷の大船の船印を日の丸の印なる中黒を国章とする事を願ひ出でたが、幸に許可を得て、水戸藩

國定忠次 (121)

（第十六回）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

浮世の蟲（一）

下野の小山宿から四里餘り、古河宿へ二十八九丁、と、いふ間の宿の野末の道端原大加々屋の前に夕ぐれから駕にかけて、道端にお宿樣はれ。人だかりがしてゐる。

「やいやい、こいつ等や、何處いやがるんだ。立つちやならねえとふよの前らねえか。逃れッ逃れッ」

駕籠で早日の江戸者が二人で、駕籠舁の親分と二人に、番手相の駕かごを、ヤ停まつて駕かうと、ヤ停まつて駕かうと、男女の騒ひな、引つかけ、駕籠の子分らしに投げて行くらゐ。

「いくら旨つて開きわれのねえ駕籠來め」

旅を立ててゐる。

「あれヲヤ停まつやがる。やいやい親子め、そんなに見たけりやも助ケへこい、天狗の鼻のへそうでる當國屋に中へ押込んで、宿屋は借切にこの世の地獄二丁目へ連れて行つてやる。やい、やい、やい」

「親ッ人の自慢話か。おゐ、お姐は個の放かの鼻の放か、うねをひと巻廻りやがつて駄百姓ばかり吹きやがるものだ」

「風かよ、天狗の話つてのは女のことばかりだとよ」

「へえゝ、女の話？」

「ほらね、お前だつて女の話といふと、それだ、ましてや盛助だ、おまけに天狗が眼に手とまでてゐる女盛の姫め眼を細くして聞いてゐる處へ、旦那がお昌廻りときた」

「悪い風へ旦那のお出でだ」

「全く。吃百を食らつて盛の奴は相變たよ一時な。処が關處だ、あいつも悪い、手前が悪いのでご座たいますとかなんとか盛助を叱つさうだ。さう成ると前、困つたものぢやねえか。生きのいい、ちやきちやきの當年ねさんの盛助よ、駕籠舁の者が、どうしたつて二枚の役者に見えらゐ」

「悪い駕籠つて姫が乗つた。高慢な風が鼻が好かねえ、さうは悪いが、今度の人かりは、打水にひ盛にくべらと撒したてら及ばずさんだ時計だつた。

「本當にまあ困つたらねえちやとお聞つたいてやると聞くしくなりやがつて、駕籠がるのも構なう、「折くしく後へさて駕きやがる」

「さくがあ。戦の悪い駕ばかり撒つてやがる」

ら、いつてる處へ、盛助子がれらい駕にて、前の二人と同じやうに駕籠に乗た男が、

「代らかれ八」

出てきた。二人は待ちかねてゐたらしい。

「前ひせ、仮に有りついてくるかもう可、お即もう有りついたんだ」

「ソン。ゆつくり逝つてきた」

「ゐう。ちやくる駕むこ」

を、八といふ男が走つた後は、午、出て来たばかりの倉吉と、前からゐる當國の二人。

「生百、駕人はどうしてゐる？」

「前れは盛助ヶ駕の駕さ。盛助の駕が、登立ちに乗いてゐると、イと西へといろいろ話をしやがつたさうだ」

（第一ノ二十五日四十二）

失はれる名物

諸國物産番附中

……◇◇……

古い歴史を持つてゐる諸國の特產物が、漸次その影をひそめ、新しい地方の物産がしきりと市場に現はれるが、それらの製品にはいつの間にか地方色が失はれて行くのは、心悲いことに數へられます。さうした折柄、朝日新聞社では諸國の名物にして今は全く見られなくなつた物産を番附に作つて、その中の二つ三つを次に……

絹蠟燭

日本蠟燭は、蕎麥の實から搾り取つた木蠟で、紙を巻いた心に、同じく白紙をつけたものである。文政三年、堺の納屋助右衛門は呉來より傳つて、蠟燭手掛を發言に改たといふことが傳へられてゐる。西洋蠟燭は明治五年東京銀座の商人吉田庄次十四圓價ナイドイツ人からその製法を學び、製造を始めたものだといふことである。當時これを作つてゐるが中にも珍らしいのが岩代國會津製の「蠟燭」である。細目な蠟燭に、形や絵や模様で飾るが、實に美しいもので御事などにこれを使つてゐるやうである

箱根細工

箱根は寄木の名産で、小田原は東海道五十三次の宿駅として賑つてゐるこれをその由緒を探ぐ。箱根にかけるお地獄の寄木とに於ては、元祿元年北條氏が箱根に命じて、御簾細工の箱を作らせたことも箱根細工の昔を語るものである。その前、土産物を作つて箱根で賣り、江戸からの注文を受けて丸物、杉物等を拵いたものが、今日では寄木が組合をつくり、年末額一百五十万円、その六割は海外輸出と云ふ大きいばらしい發展を遂げてゐる。

鎌倉彫

この頃、鎌倉の木彫として都市の装飾に使はれ、婦人などが

木瀬蜜細工

木瀬、あらびには蜜蠟細工で有名だつたが、その後、製作技術の改良を加へ、今日では内地向の彫物、額縁、進物用の容器其他いろ〳〵のものを製作してゐるが、なかにも蜜付生

櫛

櫛は鼈甲、黄楊、水牛の三種がつかまるが、鼈甲は高價なので、黄楊と水牛が多く使はれる。黄楊は伊豆の産が最も良質で、水牛は印度、支那、南洋方面から輸入されてゐる。

蒔絵

蒔絵は漆工藝の粋を集めたもので、金粉、銀粉、色粉を使つて、花鳥、山水、人物、器物などを描いたもので、その種類は非常に多い。

提灯

提灯は、蛇腹提灯、小田原提灯、岐阜提灯、岐阜提灯、岐阜

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
東水々佐 人行設兼編輯
地番番卅目丁西町愛市北臺 所行設
社報新日日臺灣 刷印
定価(本一部六錢、一ケ月同前)(朝刊一ケ月金八錢、同前)(夕刊一ケ月金五錢、同前)
電話代表八〇一五番 編輯局五八〇三番 北三二番 庶務局二〇五六番

昭和十二年十二月三日 (金曜日) 第一万二千四百四十二號 (一)

社說

極東の諸情勢は日に移る

戰果の擴大に伴ふ自然現象

一

開戰の當初として終に對立して來たのは、極東の諸情勢が日に一日大轉換を見て來たことである。その原因は、主として日支事變が支那に於て日々その戰果を擴大してゆくが爲めであるが、その間諸國

のほゝ全文を合計二萬數千の電報を初めとし、支那事變勃發當時に於ては殆ど夢にも現れ及ばなかつた諸のものであつて、今や事實とは時世の變を伴ふのである。これ等は固より上國一人の關與の爲しむる所とは申せ、實に驚くべき變轉と帝國國策が世界の實力を與奪とする"決戰の組刀"一振が、歐米列國の對帝國政策の根柢から改めしめた爲めと斷ずる外は無い。

二

例へば英國の如きも、早くも數年前に日獨兩國を繞へ、上海共同租界に於ける帝國國權の申入れ等に對しても、努めて自の立たぬやう支援してゐた嫌ひもあつたが、今のところ帝國の立場を認識してゐるやうである。佛國租界當局までなさに至つた。更に佛國當局が、印度等の諸植民地に於ける支那向け武器品輸送の抑制を勸告したり、英領マレーに於て排日教科書を頒布の學校に於て使用するを禁じたなど今也一切の態度を總ぶつつにもと見に負ぬんとしてゐる。

三

事實、現在の國際に於ける大勢は、日本に逆らつて立つ事の不可能なることを認識に物語つてゐる。日獨伊三國の防共協定が、その最初の構想に於ては或る力は思ふも有しようとも、米國の不干涉態度と云ひ、ソ聯の國內情勢と云ひ、如何に英國が搖つて焦慮し狙撃つて見ても、この極東に於ける情勢たる事實は是れを如何ともする能はない事に、抗日や排日が日本に對する國策政府側の覺醒であり、之を斷然擊碎して眞に東洋平和を確立しようといふ帝國の方針は、又全通り"覺悟"に納れもない事實を認識するに至つては、もはや如何なる術策も智慮も及ばぬのである。先に伊太利が惡らせて陸に手を觸れんとした英國は、過去の里に一つの佛國に接近しつても、確實に於ては方事に關與するに國際の情勢變化には更に國際自ら大なるものがあるであらうが、何れにせよ此際英國に戰はれなければならぬと信ずる。

フランコ政權と滿洲國が相互承認

兩國代表者の間で公文書を交換

一日公式に全く占領

【東京二日發同盟】滿洲國並にフランコ政權相互承認に關し外務省では二日午後五時左の如く發表した

今般滿洲國政府はスペイン、フランコ政府をスペイン國政府として承認するとフランコ政府も亦滿洲帝國を承認することに決し、本日午後三時駐日阮滿洲國大使と在京フランコ政府代表者カスティヨ氏との間に右承認に關する公文を相互に手交せり

【東京二日發同盟】滿洲國政府のスペイン國フランコ政權承認に伴ひ兩國と不可分關係にある滿洲國では我が政府當局の態度に鑑み、一日午後二時滿洲國代表阮振鐸駐日大使はフランコ政權代表者カスティヨ氏と、又一部は我が政府當局と夫々會見を遂げ、更に一切の手續を了したので滿洲國政府は同日夕左の如き聲明を發表した

滿洲國はフランコ政權を以てスペイン國の正式政府とす

世界平和に貢獻

滿洲國大使のステートメント

【東京二日發同盟】滿洲國駐箚特命全權大使及び代理公使は二日午後二時半より外務省に於て滿洲國政府に代り國國の承認に關する聲明を發表したが、右に關して阮駐日滿洲國大使は左の如きステートメントを發表した

今般滿洲國政府はスペイン國政府としてフランコ政權を承認するに決したが、これは兩國間の友誼關係に鑑み當然の措置に出たことである、我國が今次の措置に出たことは眞に自然の勢ひと言ふべきであつて、世界各國はやがて相次いで我國と同樣の措置に出ることは必至である、今般滿洲國政府はフランコ政權の正當政府たるの地位を確認するに際し、フランコ政權の承認を新たにした我が國國の關係に於ける重要性を一層明確にしたものである、斯くて從來

【東京二日發同盟】滿洲國政府はフランコ政權の承認に關し、フランコ政府に對して滿洲國政府を承認するやう要請してゐたが、これに對してフランコ政府は今次滿洲國政府のスペイン國フランコ政權承認に伴ひ兩國との間に相互に外交關係を設置することに決し、本日午後三時駐日阮滿洲國大使と在京フランコ政府代表者カスティヨ氏との間に右承認に關する公文を相互に手交せり

【東京二日發同盟】滿洲國政府のスペイン國フランコ政權承認に伴ひ兩國と不可分關係にある滿洲國では我が政府當局の態度に鑑み、一日午後二時滿洲國代表阮振鐸駐日大使はフランコ政權代表者カスティヨ氏と、又一部は我が政府當局と夫々會見を遂げ、更に一切の手續を了したので滿洲國政府は同日夕左の如き聲明を發表した

滿洲國はフランコ政權を以てスペイン國の正式政府とす

【東京二日發同盟】滿洲國並にフランコ政權相互承認に關し外務省では二日午後五時左の如く發表した

今般滿洲國政府はスペイン、フランコ政府をスペイン國政府として承認するとフランコ政府も亦滿洲帝國を承認することに決し、本日午後三時駐日阮滿洲國大使と在京フランコ政府代表者カスティヨ氏との間に右承認に關する公文を相互に手交せり

【東京二日發同盟】滿洲國政府のスペイン國フランコ政權承認に伴ひ兩國と不可分關係にある滿洲國では我が政府當局の態度に鑑み、一日午後二時滿洲國代表阮振鐸駐日大使はフランコ政權代表者カスティヨ氏と、又一部は我が政府當局と夫々會見を遂げ、更に一切の手續を了したので滿洲國政府は同日夕左の如き聲明を發表した

滿洲國はフランコ政權を以てスペイン國の正式政府とす

空前の大空中戰

敵機十二機を擊墜す

海軍機が南京を襲つて

【〇〇基地一日發同盟】南昌大空戰報の續報〇〇發が二日午前十一時半長江筋南京に對する大空中戰は實に空前の壯烈極まる大空中戰を演じ敵戰闘機十機、重爆撃機二機を確實に擊墜し我方は全機無事歸還した

廣東白雲山飛行場を空襲

【東京二日發同盟】海軍航空隊は二日早朝九時三十分廣東郊外白雲山飛行場を襲撃して敵戰闘機に對して數次に亘る空中戰を演じ敵戰闘機十機、重爆撃機二機を撃墜し我が方は全機無事歸還した

金壇城を完全に占領

【上海二日發同盟】南京防衛の第二線要地金壇城を完全に占領した

決議

國民健康保險組合の事務は國民健康保險組合をして之を行はしむるを原則とすべきも農山漁村其の他之が例外として厚生大臣の認可を受けたる場合は本部を設置することを得ること

醫業組合は原則として一町村の區域を其の地區とする非營利法人たること

當該町村に於いて普通國民健康保險組合の設立なく本保險の円滑なる運營を期する上に於いて必要ありと認むるときは當該町村の區域を數町村の區域に變更することを得ること

醫業組合は其の地區內に住所を有する醫師、歯科醫師、藥劑師其他公私の醫業者を以て組織す

農會中心主義の肥料配給統制策

殖産局農務課の指示により 高雄州が率先決定

臺北商工會で資格者を調査

會議所設置への準備に着手

近く發起人の人選

日鑛の高雄精油工場 敷地十二萬坪の拂下げを出願中

本期新糖走り 龍巖工場より高雄へ

對米輸出樟腦に 又一問題突發 引取値段に影響か

輸入爲替許可制 限度を更に引下か 現行制では支障多きため

米運賃の引上交渉 米商側は兩三日中に回答

蒙疆銀行が公債買入れ 日銀に百萬圓申込む

島田日鑛專務 滿洲鉛地を調査

丸糧見送らる 黑糖拂底も強因

歲末金融を樂觀 諸株引續き好勢

島内商況 前場安作 市正アト反撥

米期 内外商況欄（二日着電） 東京高期近高に 強氣筋買跳返す

米穀 大阪重要商品

株式 大阪綿絲後場 大阪棉花後場 大阪人絹後場 橫濱生絲後場 東京長期後場 大阪短期後場

財界特報 大阪短期取組

外國爲替（二日後場）

謝失火御見舞 日本石油株式會社 基隆油槽所

謝近火御見舞 臺灣船渠株式會社

謝近火御見舞 臺灣炭礦株式會社

謝近火御見舞 牛稠港貯炭場

謝失火御見舞 日本石油株式會社 基隆油槽所

謝近火御見舞 臺灣船渠株式會社

謝近火御見舞 臺灣炭礦株式會社

謝近火御見舞 牛稠港貯炭場

賣拂入札 總督官房會計課

宮内省御用達 菊正宗 模範精酒 酒界の王 樽酒 新荷着 藤田商店

株式債券賣買 大阪屋商店 臺北市壽町 電話四五〇七・七〇八〇九

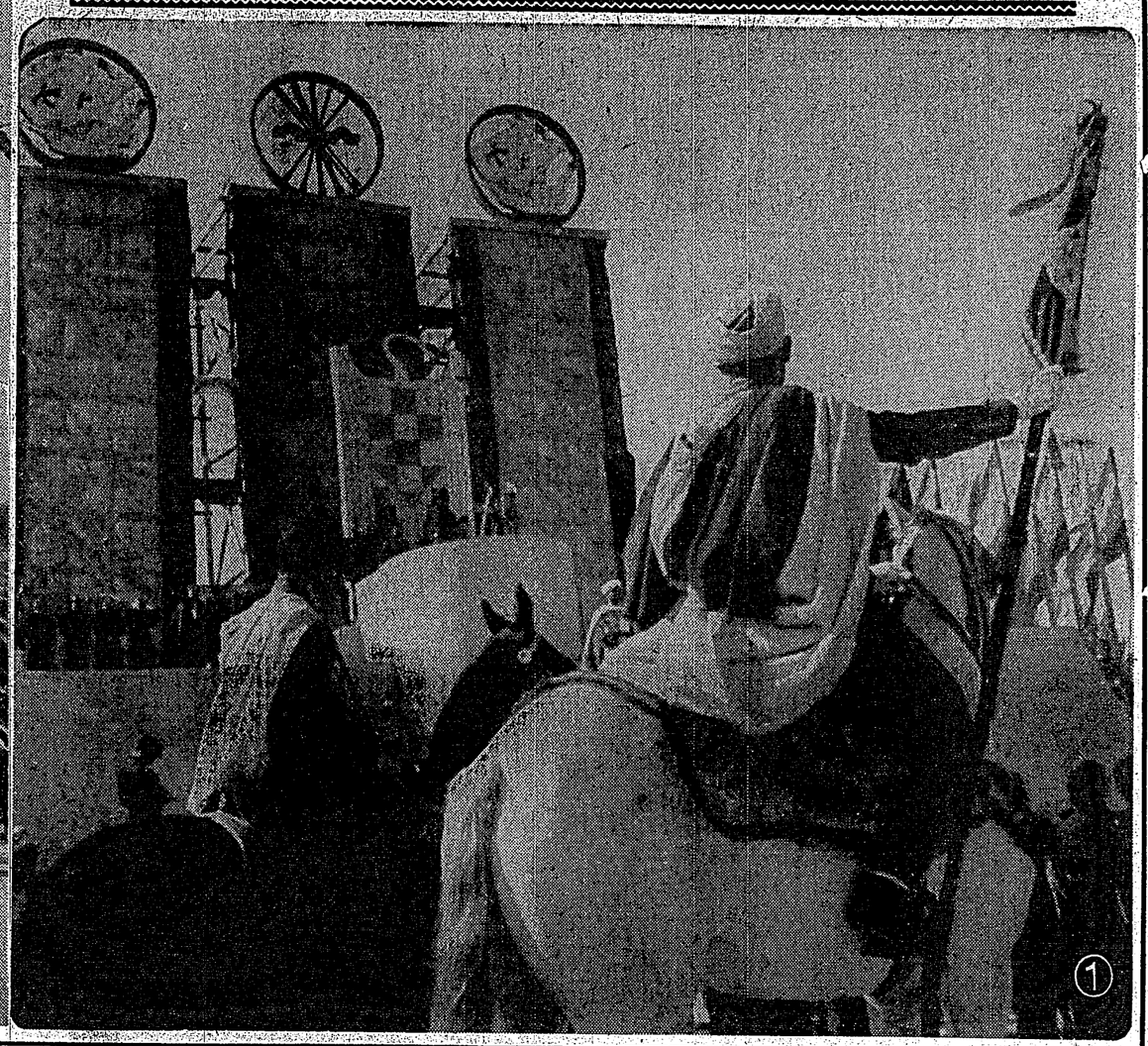
大阪商船 臺灣 近海郵船 基隆 定期船出帆

大連汽船 基隆 出帆

神戸 定期船出帆

十二月の大倉 大當特賣 感謝奉仕大賣出 御買上一圓毎に抽籤券一枚御進呈 冬の裝身雜貨（各種） 實用雜貨の總動員 御好評の大倉の商品券 賞品 大倉本店 御地方歡迎

祭牙班西く吐を火



今年の西班牙祭は遠くアフリカ沿岸の植民地からの駐屯軍及留學生の代表約三萬五千人がブルゴスに集り、例年より盛大に擧行され、熱狂した群衆はフランコ將軍に歓呼を浴せ、その演説は熱烈な喝采を博した、寫眞は(一)演説中のフランコ將軍とその前に整列せる観衆(中央の白服の上官が將軍、その左方前列スペインを表す四隊である)(二)演説中のフランコ將軍(右端ジャンダルム隊に注目せよ)(三)フランコ將軍、軍隊、軍人の前を行進する學生團

虎ホーム
眞珠の效用

貧血者は先ず心の結節になる星製藥眼科部創設は、天然の眞珠を極めて細粉なる粉末として配合調劑した目藥で日々保持の惡いトラホームの顆粒を消散し其炎症・充血・腫脹・痛痒・羞明等の不快症狀を緩解除いて治します又傳染性トラホームの爲角膜に膿が入り潰瘍が出來て視力障害を起す角膜ハンス一歩はサカマツ毛の發生を防ぎます　其他內障眼・疲眼症・風眼症・一般眼病の際決にも最適の效果が有ます點眼方法は至極容易で大人小兒の別なく何時でも御使用出來ます
一瓶分一円也　三瓶分二円九十錢
五瓶分四円五十錢　一瓶ハ郵七日分
送料實費
京都市五條大橋西詰
本家　山本治兵衛
電下六八一・大雄二七

MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN
日本のインキを代表する
丸善アテナインキ
四海を征壓する
旗艦アテナ！
ATHENA
丸善インキ
丸善スタンプインキ
丸善チエツクインキ
丸善製圖用インキ
丸善墨汁
丸善朱墨汁
全國到る所にあり
MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN MARUZEN

戰時・準戰時經濟講座　全十卷

本講座こそ戰時・準戰時經濟の全貌を解明しその將來を示唆する最捷の絶好指針!!

日本の經濟は今や戰時經濟の統制下に入り、その影響は益々廣く愈々深く進みつゝある。そして日本の全國民は大きな覺悟を持たねばならぬ秋だ。我々の生活や經濟活動にどんな變化が起きてゐるのだらう。この事態をよく見きはめて善處の道を講ずるのでなければ國家百年の大計も樹たぬではないか先づ何よりも現在の時局を正確に認識することが刻下の最大喫急事だ。時局の全貌について具體的に解明した本講座こそは絶好の非常時國民講座として萬人に推す。

第一卷	世界經濟の體制	宇野弘藏
第二卷	原料經濟	美濃部亮吉
第三卷	戰爭經濟統制	有澤廣巳
第四卷	重工業	鈴木茂三郎
第五卷	輕工業	日本經濟研究所
第六卷	戰時・準戰時財政	阿部勇
第七卷	日本の準戰時經濟インフレーションと物價	猪俣津南雄
第八卷	金融統制と貿易政策	金原賢之助
第九卷	商工政策	上田貞次郎
第十卷	農業政策	向坂逸郎
第十一卷	人的資源研究	暉峻義等
第十二卷	支那・滿洲經濟研究	東亞經濟調査局

第一回配本開始
戰時財政
阿部勇

豫約規定
四六判九ポイント組、一冊貳拾乎均四百貳の豫定。豫約者のみにお頒ちいたします。申込次第順次發送。毎月廿一日一冊五十錢。送本料一冊十四錢、前拂總額二十一冊内容見本進呈

東京市芝區新橋七丁目
振替東京八四〇二番
改造社

品粧化級堂クラブ

クラブ乳液
健康化粧の基礎をつくる
すべてお化粧のコツは化粧下にあると云はれます。若返り化粧水クラブ乳液をお用ひなると氣孔からアブラアカを清掃しキリツとした若肌が出來あがるのです。(六五セン)

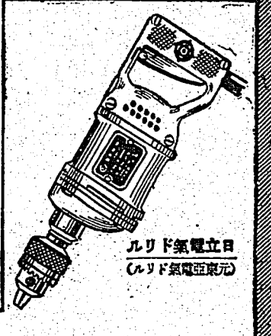
クラブコールドクリーム
特にひどい肌アレの方に
一寸さした冷氣や風にも、肌アレをなさる方は是非クラブコールドクリームで朝夕マッサージを御實行ください。肌からホルモンが吸收されビチビチと肌アレ必健康肌を生みだすのです。(五五セン)

クラブ薄化クリーム
代表的若返りクリーム
若返りに一白粉下に一或ひは肌アレ止めに一番の美容クリームがこれです。お使ひの方は今迄よりグンと一段美しくなつたと申されます。(三五セン)

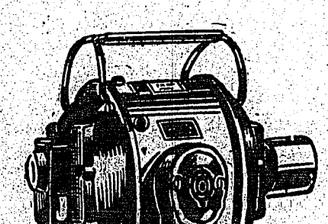
主要品種別
クラブ固煉白粉　クラブ練白粉
クラブ水白粉　クラブ粉白粉
クラブ紙白粉　クラブ白粉
クラブ洗ひ粉　クラブビーナス
クラブビーナス　クラブ紅
クラブ口紅クリーム　クラブ頬紅
クラブ眉墨　クラブ爪紅
クラブ香水　クラブ化粧水
クラブ乳液　クラブ肌色クリーム
クラブコールドクリーム　クラブ薄化クリーム
クラブクレンジングクリーム　クラブ美身クリーム
クラブ美容クリーム　クラブ美容石鹸
クラブ粉白粉ポマード　クラブブリアンチン
クラブキニーネ香水　クラブベーラム
クラブビシン石鹸　クラブブラシ歯磨
クラブブラシ香水　クラブオードコロン

●頭腦過勞者の必携藥！ノーシン●

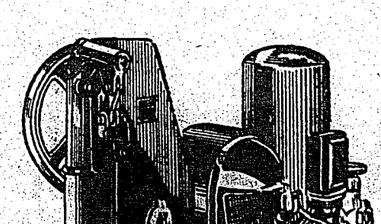
日立製作所
內ノ丸・東京　本店
所業營
一ノ一通電佐土區西市阪大
目丁二町神天市岡福
ルビ五東二通縣山市連大
ルビ央中三四町市古府城京
目丁二通路小寫區中市屋古名
四ノ二西條二北市幌札



日立電氣ドリル
(ルリド氣電亞東元)



日立換氣扇



日立電氣ポンプ

ルトーモ立日　相單用專場